■高倉新一郎 農業経済学者・アイヌ文化研究者。生涯にわたって、北海道に関する様々な歴史書を編纂し、多大な貢献。

たかくらしんいちろう

教科書疑獄・1902＝ 北海道河西郡帯広町で、滋賀県出身の米穀商高倉安次郎・かつの長男に生まれる。

日露戦争終・1905＝ 3歳：

伊藤博文暗殺1909＝ 7歳：帯広町立帯広尋常高等小学校尋常科に入学、

大逆事件判決1911＝ 9歳：

明治天皇没・1912＝10歳：

21ヶ条要求・1915＝13歳：卒業し、北海道庁立札幌第一中学校に入学、

大暴落・・・1920＝18歳：卒業し、北海道帝国大学附属大学予科に入学、

原敬首相暗殺1921＝19歳：

関東大震災・1923＝21歳：卒業し、同大学農学部農業経済学科に進む。

護憲三派圧勝1924＝22歳：札幌遠友夜学校の講師を委嘱される。

円本時代始・1926＝24歳：卒業し、同大農学部の副手となり、同講師から、

金融恐慌・・・1927＝25歳：助手に進む。

共産党事件・1928＝26歳：大札記念章を賜る。

世界恐慌・・・1929＝27歳：ときと結婚し、札幌で新生活を始める(以後何度か市内を転居)。

満州事変・・・1931＝29歳：***道庁の委託で、「(新撰)北海道史」の編纂に従事し始め、**

国際連盟脱退1933＝31歳：父が死去。ときの母も死去。

芥川直木賞始1935＝33歳：長女が誕生。

二二六事件・1936＝34歳：北海道帝国大学農学部助教授となる。

日中戦争始・1937＝35歳：長男が誕生。**終了。**

健保+総動員 1938＝36歳：翌年にかけて、**北海道の開道70年記念刊行物編纂、**

第二次大戦始1939＝37歳：長女が夭折。樺太調査。

大政翼賛会・1940＝38歳：母が死去。文部省命で満州に出張。***小樽市史編纂顧問となる。以後、生涯北海道諸市史編纂を指導。**

日米開戦・・・1941＝39歳：再び、樺太調査。

・・・1942＝40歳：**「アイヌ政策史」を著わし、**

敗戦・・・1945＝43歳：文部省命で満州に出張。**敗戦後、同書により北海道帝国大学より農学博士の学位を授与され、**

新憲法公布・1946＝44歳：**ようやく教授となる(植民学講座担当)。北海道総合開発調査専門委員以後、晩年まで次々公的委員。**

新憲法施行・1947＝45歳：**「北海道拓殖史」、**

三大事件・・・1949＝47歳：**北海道新聞文化賞、**

独立回復・・・1951＝49歳：

テレビ放送始・1953＝51歳：北海道大学経済学部に移り、

55年体制始・1955＝53歳：北海道大学附属図書館長、さらに評議員を併任、

国連加盟・・・1956＝54歳：以後2年、北海道地方労働委員会会長。

なべ底不況・1957＝55歳：図書館長併任解除され経済学部長、大学院経済学研究科長を兼任。北海道大学生協同組合理事長。

イヌイト・1958＝56歳：小樽市史編纂顧問はこの年まで続いた。

美智子妃・・・1959＝57歳：「蝦夷地」、

安保闘争・・・1960＝58歳：経済学部長退任。「千島概史」、

タイタイ病始・1961＝59歳：**北海道労働行政に寄与したことにより北海道知事から賞状。アメリカに出張し、マサチューセッツ州立大学でホーム・エコノミックス学校管理を研究、欧州各国回りインド経て帰国。**

全国総合計画1962＝60歳：農学部に復帰、新北海道史編集長。

TV宇宙中継始1963＝61歳：北海道総合開発推進統一道民大会で、**北海道知事から賞状。**

大学紛争始・1965＝63歳：札幌市民生活協同組合理事長。**産業教育功労者として文部大臣から銀盃。**

いざなぎ景気1966＝64歳：***停年退官して、名誉教授。「アイヌ研究」。北星学園大学教授に就任、北海道史研究協議会が設立され会長に就任し、没するまで続ける。北海道史編集所編集長。**

美濃部都知事1967＝65歳：[高倉会]が発足する。**観光事業振興に寄与したことにより運輸大臣から表彰。**

霞ヶ関ビル・1968＝66歳：北星学園を退職し、北海学園大学学長、

全共闘・・・1969＝67歳：**北方文化の史的解明への貢献で、北海道知事から北海道文化賞。**

大阪万博・・・1970＝68歳：北海学園大学大学院教授、以後5年、北海道生活協同組合連合会長。自動車事故で入院。

日中国交回復1972＝70歳：札幌市青少年問題研究所理事長、北海道史編集所総編集長、社団法人北海道労働文化協会会長。

石油ショック1973＝71歳：**北方領土問題国際キャンペーンの国民使節として国連とアメリカも国務省を訪問。**

角栄金脈辞任1974＝72歳：**「日本の民俗-1北海道」、生活協同組合市民生協組合長。みんなで築く北海道の会会長北方圏諸国の民族文化に就任し、没するまで続ける。北海道史編集所編集長。**

クランブル事件1975＝73歳：勲二等瑞宝章、

田中角栄逮捕1976＝74歳：北海道文化財保護審議会会長、**教育の振興と郷土史の研究への貢献で、北海道知事から北海道開発功労賞。中華人民共和国の招きで、日本北海道文化界代表団の団長として、各都市を訪問。**

JALハイジャック・1977＝75歳：社団法人北海道未来総合研究所理事長。以降、北海学園北見大学学長を兼任し、

成田衝突・・・1978＝76歳：北方領土返還要求国際アピール委員長。札幌創建百年記念式典で、**札幌市長から札幌市発展貢献賞。**

貿易摩擦始・1980＝78歳：北海学園北見大学学長に異動。北方領土問題北海道懇話会座長。**以後6年、北海道開拓記念館長、**

・・・1981＝79歳：新札幌市史編集長。生協女子職員の研修団団長としてハワイを訪問、ショッピングセンターを視察研究。

中曽根内閣・1982＝80歳：第二次研修団団長として、再びハワイを訪問。北海道文化産業振興北欧調査団団長として、各国を訪問。

デイズ・ユラント・1983＝81歳：北海道開拓記念館友の会代表団の団長として、台湾各都市を訪問。

・・・1984＝82歳：**長年の北海道地域文化への貢献で、文部大臣から表彰され、**

パブル始・・・1986＝84歳：北海学園北見大学学長を退任し、

昭和天皇没・1989＝87歳：なお、シンガポールのフェアプライス生協との姉妹提携の調印のためコープさっぽろの団長として訪問し、

ドイツ統一・・・1990＝88歳：**没した。**

「青嵐に昇華す 高倉新一郎追悼集」、